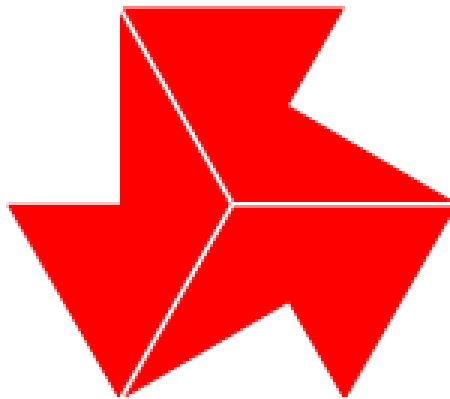


令和6年度 全九州高等学校体育大会  
第74回 全九州高等学校柔道競技大会

# 実施要項



2024

主催	九州高等学校体育連盟 沖縄県教育委員会
後援	公益財団法人沖縄県スポーツ協会 那覇市教育委員会 九州柔道協会 西日本新聞社
主管	沖縄県高等学校体育連盟 沖縄県柔道連盟

## 1. 期日・会場

### (1) 開会式

日 時 : 令和6年 6月15日(土) 9時15分 開式  
会 場 : 沖縄県立武道館 メインアリーナ  
住 所 : 〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町52 TEL 098(858)2700

### (2) 競技日程

日 時 : 令和6年 6月15日(土) 開会式終了後 男女団体試合  
令和6年 6月16日(日) 9時15分～ 男女個人試合

### (3) 閉会式

日 時 : 令和6年 6月16日(日) 試合終了後(15時30分表彰式・閉会)  
会 場 : 沖縄県立武道館 メインアリーナ

### (4) 諸会議

会 議 名	日 時	場 所
専門委員長会議	令和6年 6月14日(金) 13時30分～	1階 会議室
審 判 会 議	令和6年 6月14日(金) 15時00分～	2階 会議室
監 督 会 議	令和6年 6月14日(金) 16時00分～	2階 会議室

## 2. 競技規則・方法

### (1) 競技規定

- ① 試合は(新)国際柔道連盟試合審判規定による
- ② 九州高体連柔道専門部申し合わせ・確認事項に沿う

### (2) 団体試合

- ① 試合時間はすべて3分間とする。ゴールデンスコアは時間無制限とする。
- ② 優勢勝ちの判定基準は「技有」又は「僅差」以上とする。但し、僅差は「指導差2」以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、個人戦に準じた判定基準で延長戦(ゴールデンスコア)を実施し、勝敗を決する。(技の効果、指導1リードで勝ちとする)

### (3) 個人試合

- ① 試合時間はすべて3分間とする。
- ② 優勢勝ちの判定基準は「技有」又は「僅差」以上とする。但し、僅差は「指導差2」以上とする。技による評価が同等の場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。(技の効果、指導1リードで勝ちとする)
- ③ 「技の内容」と「指導」の重み  
一本勝ち=反則勝>技有>指導(僅差)の順とする。

### (4) 競技方法(団体試合)

- ① 参加16チームによるトーナメント戦で行う。
- ② トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
  - (ア) 勝者数の多いチームを勝ちとする。
  - (イ) (ア)で同等の場合、「一本」「反則勝」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
  - (ウ) (イ)で同等の場合、「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
  - (エ) (ウ)で同等の場合、代表戦を行う。

### (5) 競技方法(個人試合)

- ① 体重別試合とする。

② 試合はトーナメント方式とし、必ず優劣をつける。

③ 体重区分は以下の通りとする。

(男子) 60kg 級・66kg 級・73kg 級・81kg 級・90kg 級・100kg 級・100kg 超級の 7 階級

(女子) 48kg 級・52kg 級・57kg 級・63kg 級・70kg 級・78kg 級・78kg 超級の 7 階級

【公式計量】：6 月 1 5 日（土）団体試合終了から 1 時間の間の 1 回のみ の計量で実施する。

【非公式計量】：6 月 1 5 日（土）試合開始から団体試合終了までとする。

### 3. 引率・監督について

① 引率責任者は団体の場合は、校長の認める当該校職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出る事。

② 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

③ 但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

④ 監督の役割は、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

⑤ 監督の行為・言動について

(1) 試合が止まっている間（「待て」から「始め」）のみ、選手に対して指示を与える事ができる。

(2) 次の行為を禁止する。

(ア) 試合が進行している最中に指示を出すことや試合中に立ち上がること。

(イ) 対戦相手や自身の選手を侮辱する言動。

(ウ) 試合中の判定に対する抗議。

⑥ 罰則規定

(1) 1 回目は審判員が合意の上、口頭による「警告」を与える。

(2) 2 回目は審判員が合意し、大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとに試合が終わるまで監督席から退場させる。

※次の試合（対戦校）からは、監督席に座る事ができるが、その後も改善されない場合は、大会期間中を通して、監督席への着席を認めない。

### 4. 参加資格

(1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加入している生徒で、本競技実施要項により、九州大会の参加資格を得た者に限る。

(2) 令和 6 年度各県柔道連盟（協会）を経て、（公財）全日本柔道連盟に登録した者。

(3) 平成 1 7 年（西暦 2 0 0 5）年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。

(4) チーム編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

(ア) 部員不足に伴う合同チーム（都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）詳細は（公財）全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規定」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合

同チーム参加ガイドライン」による。

- (イ) 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る。）
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高体連会長の許可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項の通りとする。
- (9) 脳震盪について、選手及び指導者は下記の事項を遵守すること。
- (ア) 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- (イ) 大会中受傷した者は、継続して当該大会に出場することは「不可」とする。  
(尚、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
- (ウ) 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- (エ) 当該選手の指導者は、大会事務局及び(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (10) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会に出場できない場合もある。

## 5. 参加制限

- ① 団体試合 各県 男子・女子 各2チーム

	監督	選手	補欠	計
男子	1	5	2	8
女子	1	3	1	5

- ② 個人試合 各県 男子・女子 各階級2名  
各県からの選手選出が定数に満たない場合は開催県で補充する。
- ③ 外国人留学生の参加については、団体男女とも1校1名以内は認める。

## 6. 参加申し込み

- ① 申込締切日 令和6年6月5日(水) 必着
- ② 申込先 〒904-0303 沖縄県読谷村伊良皆198  
沖縄県立読谷高等学校内  
沖縄県高等学校体育連盟柔道専門部 具志堅 博也 宛  
Tel 098(956)2157 FAX 098(957)3630
- ③ 申込方法 所定の参加申込書により3部作成し、各県高体連柔道専門部で集約する。  
1部は各県高体連の控えとし、2部を申し込み先へ送付する。  
※各県、男・女団体は1位・2位の順位を必ず決めておくこと。

## 7. 参加負担金

- (1) 団 体 1 チーム 20,000円  
個 人 1 人 2,000円

- (2) 各県高等学校体育連盟（柔道専門部）は、各県でまとめて大会参加申込と同時に、参加負担金を下記の口座に振り込むこと。

振 込 先	琉球銀行 泡瀬支店（店番号 517）
口 座 番 号	（普通） 315562
口 座 名 義	沖縄県高体連柔道専門部 専門委員長 具志堅 博也

8. 組 合 せ 組合せ抽選会は沖縄県高体連柔道専門部で行う。（九州専門委員長が同席する。）

期 日：令和6年6月7日（金）10時～	場 所：那覇西高等学校研修室
---------------------	----------------

9. 表 彰 団体・個人共に3位までを表彰とする。（ベスト8を5位とする。）

## 10. 宿 泊

- (1) 参加者の宿舎は大会事務局の指定する宿舎とする。宿舎の割当は大会事務局で決定し、各参加校に通知する。
- (2) 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、2部作成すること。尚、1部は所属高等学校体育連盟控えとし、1部を各県高等学校体育連盟競技専門部が取りまとめ、参加申込書に同封し、送付すること。
- (3) 宿泊費は、一人当たり1泊2食10,000円・1泊1食8,500円（税・サービス料込み）とする。
- (4) 宿泊決定後の宿泊人数の変更等については、当該校の引率責任者が直接宿舎へ連絡を取り、相互で確認すること。
- (5) ア 昼食弁当は850円（税込）とする。  
イ 引率責任者が必要数を取りまとめ、宿泊申込書内の様式で申し込むこと。  
ウ 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡する。

## 11. 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加選手は必ず健康保険証を持参すること。
- (3) 申込後、参加選手に変更が生じた時には、所定の選手変更届と診断書等を添えて、6月14日（金）の14時30分までに大会本部に届けること。

### 【注意事項】

- ① 変更人数は各チーム1名とする。
- ② 選手変更をされた選手は個人戦を含んだ一連の試合に参加できない。
- ③ 補欠に補充された選手は、チームの2試合目より試合者に変更できる。
- (4) 団体試合のチームのオーダーは段位によらず自由とする。
- (5) 試合毎のオーダー変更は認めない。
- (6) 補欠のオーダー変更は、変更する選手の位置に入れ、一度退いた選手は再度出場する事はできない。
- (7) 参加資格に疑義のないように特に注意すること。

- (8) 細部については、審判会議において決定する。
- (9) 監督の服装については、審判員に準ずる服装であること。
- (10) 必ず柔道着にゼッケンを強い糸で縫い付けること。(縦横並びに対角線)  
 ※ゼッケン下部にスポンサーが入っているものは認めない。
- (11) 練習会場及び使用時間

	沖縄県立武道館メインアリーナ	沖縄県立武道館3階錬成道場
6月14日(金)	13:00～17:00	13:00～17:00
6月15日(土)	8:10～9:00	8:10～17:00
6月16日(日)	8:10～9:00	8:10～競技終了まで

- (12) 連絡事項 ※組合せの推薦基準について

- ①組合表(1)(3)(5)(7)(9)(11)(13)(15)の奇数に各県の優勝校を抽選により入れる。
- ②各県2位を偶数の位置に抽選により入れる。但し、この場合同県で組む場合があるので、Aパートに1位が入っていれば、2位校はBパートにて抽選する。個人も同様に抽選する。

## 12. 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて

- (1) 九州高体連が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。
- (2) 講義専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知するものとする。
- (3) 肖像権の取り扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟肖像権取扱規程」に則った対応を行うものとする。

## 13. 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症(はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等)の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

## 付記 複数校合同チームによる大会参加申込及び引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規定等を確認し、参加申込及び引率等を行うこと。

# 九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

九州高等学校体育連盟

九州高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して、以下のとおり対応します。

## 1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

## 2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 大会プログラム掲載の個人情報とともに新聞・雑誌及び九州高等学校体育連盟等関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

## 3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、九州高等学校体育連盟が定めた肖像権取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 開催県高等学校体育連盟によって認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 開催県高等学校体育連盟によって認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放送及びインターネットにより配信されることがあります。
- (4) この他、開催県高等学校体育連盟から許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真・動画等が公開及び販売されることがあります。

## 4 九州高等学校体育連盟及び各県高等学校体育連盟の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関しての御質問は、以下の大会開催県高体連事務局までご連絡ください。

福岡県高等学校体育連盟	092-621-9394
佐賀県高等学校体育連盟	0952-24-0303
長崎県高等学校体育連盟	095-818-8811
大分県高等学校体育連盟	097-558-6728
熊本県高等学校体育連盟	096-285-1541
宮崎県高等学校体育連盟	0985-51-4109
鹿児島県高等学校体育連盟	099-268-8391
沖縄県高等学校体育連盟	098-851-8421